

「肝芽腫の治療予後に影響する因子の探索」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター外科では、肝芽腫の患者さんを対象に、「肝芽腫の治療予後に影響する因子の探索」についての研究を実施しています。この研究は肝芽腫の治療の効果を予測することに役に立つと考えております。

研究課題名	肝芽腫の治療予後に影響する因子の探索
研究の対象	2009年1月から2022年5月までに当院で肝芽腫の治療を行った方。
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	肝芽腫の治療は近年著しく進歩していますが、それでもなお10-20%は救命ができません。同じような病期であっても救命できる場合とできない場合があります。その違いの原因の候補があるかを調べます。
研究期間	2022年7月～2025年5月
研究に使用する試料・情報の種類	診療録（カルテ）に記載している事項を調べます。具体的には年齢、手術の方法、進行度、化学療法の方法などです。
研究実施機関（研究組織）	神奈川県立こども医療センター外科
外部への試料・情報の提供とその方法	本研究では院内のみの使用で、外部に試料・情報の提供はありません。
情報の管理について責任を有する者・所属	神奈川県立こども医療センター外科 北河徳彦

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行）に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

研究者の開示すべき利益相反についての記載

開示すべき利益相反はありません。

オプトアウトに対する記載

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。研究データからお子さんの情報を削除いたします。その場合も診療において不利益を被ることはありません。

尚、解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報

報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 外科
北河徳彦

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212